

第37回 仏教公開講座

生きるって どういうこと

岐阜教区・岐阜別院

日 時	2007年7月20日 (金) 午後6時30分～8時30分
講 題	『非暴力の願い』
日 程	6時30分 真宗宗歌・正信偈 (同朋奉讃式) ・教務所長挨拶
	6時45分 講義
	8時15分 質問の時間
	8時30分 恩徳讃・閉会

講師紹介

阿 満 利 麿 (あま としまろ)

1939年京都市生まれ。1962年京都大学教育学部卒、NHKに入社。教養番組のディレクターとして日本の言論機関というものに失望し退職し、1987年より明治学院大学へ出講され、学生の指導にあたる。2005年より同大学名誉教授。

「連続無窮の会」同人。

著書『日本人はなぜ無宗教か』『人はなぜ宗教を必要とするのか』『仏教と日本人』『無宗教からの「歎異抄」読解』など多数。

先生からのメッセージ

世界は暴力に満ちている。戦争はもとより排除や差別があるところ必ず暴力が働いている。暴力とは、自是他非の心から発する。自己中心から逃れられない人間を先人は、「凡夫」と名付けた。昔も今も、人はみな「凡夫」と言わねばならない。では、凡夫の暮らしから暴力はなくならないのだろうか。阿弥陀仏の本願に生きる「凡夫」には、どのような可能性があるのか。念仏の新しい意味を発見することによって、暴力の時代に生き抜く力を実践したい。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話、お電話ください。TEL058-265-0033